

令和5年9月20日
北九州市公営競技局

報道機関各位

ボートレース若松ファミリーピット棟の扉外れ事故について

1 概要

令和5年9月20日（水）11時20分頃、ファミリーピット棟の掃除道具等を収納する倉庫の鉄製の扉（外壁面に設置）を清掃作業員が開けようとしたところ、扉が外れ、倒れてきた扉が作業員の右腕に当たり、怪我をする事故が発生した。（当該扉は、一般客が開閉することはない。）

事故当時はレース開催前であり、スタッフのみの作業中であったため、レース開催には影響はなかった。

2 外れた扉

- （1）寸法 約2, 120mm×920mm×40mm
- （2）重量 約50kg
- （3）材質 鉄製

3 外れの原因

原因については調査中。

4 今後の対応

現在、事故発生場所の立入りを規制中。また、当該扉の緊急修繕及び場内の全扉の緊急点検を実施する。

5 負傷者の状況

- （1）負傷者 清掃業務委託の受託者社員 1名
- （2）症状 打撲と診断

6 ボートレース若松について

- （1）所在地 北九州市若松区赤岩町13番1号
- （2）開設時期 昭和27年度
- （3）建設時期 平成2年度（ファミリーピット棟）

7 添付資料

- （1）現場状況写真
- （2）施設全体図

【問い合わせ先】

公営競技局ボートレース事業課
担当 高原（係長）、窪田（課長）
電話 093-791-3411



ボートレース若松施設全体図

